

(仮称) 調布市手話言語及び障害者の意思疎通に関する条例の検討について

1 目的

2025年に開催されるデフリンピック東京大会において、調布市でバドミントン競技が行われることを機会に、手話が言語であると認める基本理念を定め、手話の理解及び普及を図るとともに障害者の意思疎通の充実に努め、共生社会の充実を目指すことを目的として、条例制定に取り組む。

2 経緯

令和3年度及び令和4年度において、調布市聴覚障害者協会から、「調布市も「手話言語条例」に関する必要性を認識し、制定機運を醸成するように」との要望

令和4年9月1日 東京都手話言語条例制定

令和4年第4回調布市議会定例会（令和4年12月）にて一般質問があり「東京都の条例制定後の取組や、他市の条例制定に向けた状況などを注視し、情報収集に努める」と回答

3 条例案の作成手法

当事者、学識経験者、関係団体、市民代表等で構成する「調布市手話言語及び障害者の意思疎通に関する条例検討委員会」を設置し、必要な内容、今後の施策のあり方などについて広く意見を聴取し、条例案の検討を行う。

4 検討委員会メンバー

No	所属	分野
1		学識経験者
2		
3	調布市聴覚障害者協会	障害者団体
4	調布市視覚障害者福祉協会	
5	調布心身障害児・者親の会	
6	(高次脳機能障害者団体)	
7	(失語症団体)	
8	調布市登録手話通訳者の会	手話通訳者団体
9	調布市社会福祉協議会	手話通訳者派遣団体
10	ちょうふだぞう	相談支援事業所
11	市民代表(公募)	

5 スケジュール

令和5年10月19日(木)	障害者地域自立支援協議会全体会で意見聴取
11月29日(水)	第1回委員会
12月19日(火)	第2回委員会
令和6年1月30日(火)	第3回委員会
3月5日(火)	第4回委員会
5月	第5回委員会
6月	パブリック・コメント手続き
7月	第6回委員会
9月	調布市議会第3回定例会(条例案議案提出)
10月	条例施行
令和7年11月	デフリンピック東京大会(11月15日から12日間)